	30年度事務 事業概要	争業	進仃	官理衣(爭)	<b>努事業計画・予算管理</b> )	課等No.	54	事業No.	325					
	事務事業名		羊盆	f博物館管理	田車紫	会計	一般会計							
					王尹未	事業区分	経常	実施区分	継続					
	担当課等名			博物館		開始	H1	終了						
	主要区	分	主	記号	計画等名称									
				4	自然と歴史を守り活かし伝え、兼	所たな文化を	とつくりだす							
	戦略計	画												
根					田市教育振興基本計画									
拠	分野別計	·画	$\circ$	飯田市美	術博物館2028ビジョン・基本プラ	シン								
				博物館法										
	法令・例	現等		飯田市美	飯田市美術博物館条例									
		対	象	美術博物館	宮の施設(建物・設備・備品)と展覧会	等の事業								
耳	<b>事業目的</b>													
		意	図	適切に管理	型運営する。当館所蔵の収蔵品を適切に	- 管理する								
O #	7米十分													
2 事	¥内容		7:11	ない <del>本</del> のた	を経過している施設設備の経年劣化等	^ のおよそぎ	画的に生みている	, か亜代キリチナ						
# 3	ケボザナバに	1 フ			を経過している旭叔叔伽の経年あれ寺 や開館時間等について、時代や社会の				•					
	务事業を進る 本の課題等		.,,	×=11-11	度に行う自然と文化展示室のリニュー		-		•					
	での課題認				Z. II Z II M O Z II Z Z Z Z Z Z	,,,,,	11 11 13 1 - 72 - 9 4 1	(,2,2,11,15,7,0.	, 0					
(	前年度評価	)												
							経費の内容	<u> </u>	事業費(千円)					
	美術	]博物	館、柯		日夏耿之介記念館の設備、機械等に	報酬・賃金			13, 695					
	ついて	管理、	修結	<b>∳を行います</b>	•	旅費			691					
					<b>覧料等の収納等を行います。</b>	需用費			26, 539					
					よう管理を行います。	1147.142.4								
30年					「修や情報収集などを行います。 ・	役務費	- actor		964					
ĦΔ				たが高いたいは、										

			取組内容				経費の	内容	事業費(千円)				
	2 41.41 4 1.41		、日夏耿之介記	念館の設備、	機械等に	報酬・	・賃金		13,695				
		修繕を行いま	, •	<i>ぬ</i> ・ナ <i>仁</i> ・、・ ユ -	<b>.</b>	旅費			691				
			観覧料等の収納 るよう管理を行		9.	需用費	ŧ		26,539				
			研修や情報収集		ます。	役務費	事 (	964					
30年度			な庶務を行いま		J. 7 6	施設管	<b>管理等委託料</b>		23,704				
取組			ユーアルに向け		います。	使用米			1,890				
						12 47 14 1	10 青負費		20, 434				
						負担名			133				
						/ 11-1-			46				
						公課費							
					₩.₩00 <i>h</i>	!	也の経費	亚	20				
	指標名	(数値で表せ	る活動量)	単位	平成29年	度	平成30年度	平成31年度	平成32年度				
	<b>松</b> 维	•	,	か所	計画	5	計画						
	修繕・工事	等を行った建物	勿・設備の数	וניוינג		Э	5						
活動指標													
	財源の状況	7(千円)	当初予算額			特	L 定財源内訳及び	L					
	事業費計		88.116	(そ)美術	i博物館観覧料			加入事,只					
	国庫支		00,110		博物館施設位								
30年度	県支出		0	(そ)諸収	人 690千円								
予算	地方信		0										
	その代		4,900										
	一般則	才源	83,216										

### | 一般財源 | 3 事務事業を構成する予算科目 |番 | 会 | 款 | 項 | 目 | 事 | 事 | 事 | 業 | 業 | 当初予算額 現計予算額 88,116 0 中事業 中事業名(科目名称) 美術博物館管理費

事業No. 325 事業名 美術博物館管理事業

環境側面	常時	非常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	0			_	×	×	_	×	_		廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物保管場所の表示(60cm×60cm)	0	
											防火管理者の選任/消防用設備の 点検(1回/年)及び結果報告/ 避難訓練計画の届出及び訓練の実 施(1・2回/年)/無停電電源 装置の法定点検と報告(1回/年 )		0	
												高圧ガス保安法第35条1項	0	
												自家用電気工作物(自家用発電設備)の保安規程に準じた点 検(1回/年)/保安規程の作成・遵守/主任技術者の選任	0	

	環境目標		中間評価		年間評価	
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
・照明や空調機器等の電力消費による地球温暖化への影響がある。 ・石油類の流出による河川や土壌の汚染が懸念される。 ・火災の発生に伴う様々なリスクが懸念される。	電気使用量の削減を 年間を通じて取り組み 対前年度比99%以内とする。	・冷房温度を1℃高く、暖房温度を1~2 ℃低く設定する。 ・不要照明の消灯を励行する。 ・学芸員室の老朽化した照明器具を o L E D化する。 ・桜開花期の夜間開館を取りやめる。	・記録的な猛暑となり電気使用量は増加となってしまった。管理上やむをえない。 ・7~9月に遮光シートを屋上に2枚張りプラネタリウム待合に直射日光が差し込まないようにし、効果はあった。			

	業概				- * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	事務事業計画・			課等No		事業N	0.	326
	事務	事業名		美術	计博物館	資料調査研究·	収集保管事	業	会計				****
						2411043771010	VORPICE 1.2		事業区				継続
		課等名 E要区分		美恒主	が博物館 記号	計画等名称			開始	H1	終了		
		[安区]	<u>'J</u>	二	4			し伝え、親	たな文化	化をつくりだっ	<del></del>		
	単	战略計画	亘										
<del>1</del> □					# 0.h		###						
根拠	分	野別計	画	$\vdash$		飯田市教育振興 美術博物館202		<ul><li></li></ul>	ン				
1/0	/3	27 7 JH I			АХДП			出行シン					
	21. 4	s hall	□ 6×6×		博物館		NI.						
	法全 	う・例ま	見等	-	- 敗田巾	美術博物館条例	1]						
			_ <u>_</u>	l #4	шши	ニナナナフウ好	1 本 学生)~	明ナフ市存	いとかい				
耳	事業目	的	יא	<b> </b> 象	伊那谷	に存在する自然、	人乂、美術に	.関する事务	や資料				
7		1111	意	図	調査、	研究、整理し、活	用できる状態	にする					
2 事	業内	容											
	7/4/	,				した魅力的な展覧							
		きを進む				こ調査研究が必要では では では では では では では では では では では では では 						ス化も	必要です。
		課題認 度評価				の増加に伴い、収減							
(	(Bi) +1-)	及肝凹	)										
						取組内容					事業費(千円		
						する調査研究を行 た、研究成果は学				<b>党員等賃金</b>			6,68
						t、研究成素は子 集などで公表しま		术比市心、 1/17	自然調査				1,52
						充実のために必要			人文調查 美術調香				1,71
30£	丰度	画的に				要に応じて資料等	の購入を行い	、奇贈・	図書整3				76
取	組	資料				- タベース化を進	め、公開や閲	覧に供し		編集印刷			28
		ます。 傷ょ	だ資	料の値	多復を行い	ハます			研究紀要	更印刷			54
		1997	,,,,,	17 V J	2 K C 11	5 7 8			霜月祭幸	报告書増刷			1,28
									70/11.0	2 V2 ab			
								平成29年	その他の	平成30年度	平成31年周	¥	平成32年度
		指	標名	(数	値で表	せる活動量)	単位	計画	户及	計画	十八八八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	2	十灰32千皮
		研究乳					件		12	24			
舌動	指標				美術資料	作品登録点数	点		300	200			
		資料 図書			1 迷ケ		点日		6 110	3 108			
				** <del>**********************************</del>			点		110	100			
		自然資	資料逐	<b>圣録点</b>	製		点			100			
		財源の			円)	当初予算額	( <del>2</del> ) 340 + 3	1 1 050-		的財源内訳及び	補足事項		
		事業質				14,060	(そ)諸収フ	、1,650十	円				
			国庫支出金     0       県支出金     0				-						
30 <sup>左</sup>	<b></b>	_				U							
	F度 算	ļ	県支			0							
		ļ	県支 也方	漬		0 1.650							
		ļ	県支地方を	漬		0 1,650 12,410							
予 3 事	算系務事	<u> </u>	県支 地方 その 一般	責 他 財源	·算科目	1,650 12,410							
予 3 事	第 務事 会	業を構	県支 地方 その 一般	責 他 財源	大 中 事	1,650 12,410 当初予算額				中事業名(科目	  名称)		
予 3 事	算系務事	業を構款	果支売をの一般。	情他 財源一る予目	大 中 事 業 業	1,650 12,410 当初予算額 現計予算額 14,060				,	,		
予 3 事	第 務事 会	業を構	県支 地方の 一般 構成す	責他 財源 でる子	大 中 事	1,650 12,410 当初予算額 現計予算額 14,060	美術博物館	資料調查码		中事業名(科目集保管事業費	,		

事業No. 326 事業名 美術博物館資料調査研究・収集保管事業

環境側面	常時	非常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	0			_	×	×	_	×	_		特定化学物質の環境への排出量の			
自動車の運転	0			×		×					把握等及び管理の改善の促進に関	適正な使用と適切な管理	$\circ$	
物品管理事務(薬 品の使用)			0	_	_	_	_	l	×		する法律			

	環境目標		中間評価		年間評価	
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
地球温暖化への影響がある。	コピー用紙使用量の削減を 年間を通して励行し 対前年度比98%以内とする	・コピー量カウンターにより使用量を把握、評価し、削減を進める。 ・裏紙の利用や両面コピーを励行する。	コピー使用量の削減に努めた。 裏紙を利用するようにしている	0		

	事業概					( 3	¥務事業計画・	<i>→ → → → → → → → → → → → → → → → → → → </i>		課等N		54	事業No.	327		
	事務	事業名	7	美征	折博特	勿館压	展示公開事業			会計		一般会計	+14.12.1	/.p.(. /.=le		
	+t1 \1/2	課等名	7							事業区		政策  H1	実施区分	継続		
		<del>武寺1</del> 主要区		美1	析博特	<sup>勿昭</sup> 記号	計画等名称			開始	i	пі	終了			
		上女产	./.	Ö		4	自然と歴史		いし伝え、翁	たな文	化を	つくりだす				
	単	线略計	画													
тп					h-h-	0.14-85		++								
根拠		·野別記	上面	_			田市教育振興 美術博物館202		<ul><li></li></ul>	`/						
1)/(2	//	五] //][[	ПШ		E/X I	1111112	是阿哥彻姆202	.000030	金平ノノ							
					博	物館沿	去									
	法令	令・例	規等		飯	田市美	美術博物館条例	<u> </u>								
			1													
	<del></del>	→ .f.f.	1	付象	飯田	日市民	、下伊那郡住民	、観光客	伊那名	に関する	る自然	・人文・美術	析に関するテーマ、	芸術		
=	事業目	目的	-	 意図	Γ.	田田(公	の自然と文化」	への理解な	死 み ヱ							
0 =	- AIK -L	—	J.	로 스	11	ナカドロ	の日然と又化」	・ハウル主用やでく	木める							
2 事	事業内	<b>小谷</b>		. 月	固鉛い	本の	会願であった「『	医田素苷 記今	宮の堂塾屋	示」を並	成204	王度に宝祖し	ました。一方、開作	龍以来 再新され		
事系	<b>络事</b> 業	業を進	める	てい	いない	博物	(自然・文化)(	の展示につい の展示につい	で、開館30	ハ」	3201	9年度のリニ	ューアルオープン	を目指し、取り組		
		課題記			んでいく必要があります。 ・「伊那谷の自然と文化」を紹介し伝える企画展等を計画的に開催していく必要があります								1184 1144			
(	(前年	度評值	盾)		11开#	谷の日	目然と又化」を前	沿介し伝える	企画展寺を	展等を計画的に開催していく必要があります。						
							取組内容				事業費(千円					
		菱	日春草	草常設	展示	<del>1</del> ∼12	期を開催します	0		菱田春	草常記	経費の 設展示	71台	4,45		
								予那谷Natureコレクショ						51:		
		ン」「三遠南信の自然と文化」「開山130世界人形劇フェスティバル記念・伊那谷								コレク	ション	/展示他美術	展示	1,889		
206	生体	を開			,,,	1 / //		) (IV CILI C)	八杯是八丁	伊那谷	Natur	eコレクショ	ン展示	6,418		
	年度 2組						「綿半野原の陶			特別陳				1,150		
-11	C/ISLL	17.17	平凹 1	• 4	] 17-	手Щ」	「藤本四八・須	田旭本」を	刊催しよ 9			三遠南信」		1,990		
							催します。			人文常				1,61		
							ューアルに向け 示ケースの製作			柳田國		5.5. 1.念館展示		185		
							記念館の展示を		. 7 0	その他				(		
		4	比捕力	<i>t</i> (*	<b>4 1</b> まっ	s <b>丰</b> 11	フ江手目)	出任	平成29年			<b>以30年度</b>	平成31年度	平成32年度		
							る活動量)	単位	計画			計画				
				数(	更新を	を含む	3)	本		17		23				
活動	指標	観覧	者数					人	32	2,000		30,000				
				<u>況(千</u>	円)		当初予算額	(国) 払み	答 次 大 放 は 必 と が が <p< td=""><td></td><td></td><td>原内訳及び 育地整備)(</td><td></td><td>¢.m</td></p<>			原内訳及び 育地整備)(		¢.m		
		事業		支出	<u></u>		18,266 4,210		入 500千円		(111)	1地宝佣/(	4.5/10/ 4,210			
	年度			出金	並		4,210									
予	算		地方				0									
			その				500									
		一般財源 13,556					13,556									
		業を構成する予算科目					\1, L <sub>2</sub> = 2 bits 1=1									
番号	会   計	款	<ul><li>款項目</li><li>本事業</li><li>等期</li><li>等期</li><li>等期</li><li>規計予算額</li></ul>								中事	業名(科目名	<b>名称</b> )			
		10	業 業 現 <b>計</b> 現 266					<b>关化压业</b> 。	カロニハ BB	古兴曲						
1	1	10	5	6	11	28	0	美術博物館	馆展示公開	<b>事</b> 兼賀						
2																
	I							ł								
3																

事業No. 327 事業名 美術博物館展示公開事業

環境側面	常時時	急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務			_	×	×	_	×						

	環境目標		中間評価		年間評価	
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況

平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理) 1 事業概要 課等No. 54 事業No. 328 会計 ·般会計 事務事業名 美術博物館教育普及 · 活動支援事業 継続 事業区分 政策 実施区分 担当課等名 美術博物館 開始 終了 H1 計画等名称 主要区分 主 記号 地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む 3 自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす 戦略計画 4 根 第2次飯田市教育振興基本計画 拠 飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン 分野別計画 博物館法 飯田市美術博物館条例 法令・例規等 対象 飯田下伊那圏域の市民 事業目的 意図 「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館で学び合う 2 事業内容 ・教育普及事業の組立において、多様化する市民の学びの要求に応える工夫が求められています。 ・学校教育との更なる連携が求められています。 事務事業を進める ・これまで「伊那谷の自然と文化」の研究の基盤を支えた地域の研究者・研究団体が世代交代の時期に入っており、 上での課題認識 次世代の育成が進んでいません。協働の場と機会を設けて取り組んでいく必要があります。 (前年度評価)

				取組内容				経費の	内容	事業費(千円)
				して美博まつり			専門研	开究員等賃金		2,324
				、子ども科学工			自然語	部門教育普及		2,035
				クショップ、自	然史発表会、	ジオバー	人文字	部門教育普及		359
		ク看板設置		、古文書講座を	行います		<b>美術</b> 語	部門教育普及		523
3	80年度			、古文音構座で		子ども美		数育普及		1,572
	取組		術ワークショッ		M12m24-> 24	100%		表有自及		450
				真文化を広める		ども写真教	101 九月	10000000000000000000000000000000000000		450
				の事業を行いま	す。					
			ラリーの運営を		<b>-</b>					
		伊那台伽語	<b>元団体の石動へ</b>	の支援を行いま	9 。			.l _ t→=th		_
								也の経費		0
		指標名	(数値で表せ	る活動量)	単位	平成29年	三度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			,	31033=1		計画		計画		
		講座等開催			□		93	105		
汪	動指標		者のべ人数		回	7	7,000	5,500		
		美博まつり			人			2,000		
		市民キャン	リー観覧者数	X	人			15,000		
		TIDE OIN	1(T III)	VI In 3 We let			rL-I		PD #xx	
	ŀ	財源の状況		当初予算額	( 7 ) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	내나 수 수 4 세		定財源内訳及び初	#足爭垻	
		事業費	-	7,263		地域日立促進		操入金 1,500千円 340千円		
2	80年度		<b>左出金</b>	0	, ,	入 460千円	とバルイ	240     1		
`	予算	県支出	-	0	( ) 111 )	.,     3				
	J <del>J P</del>	地方值	其	0						
		その作	<u>tt</u>	2,300						
		一般則	才源	4,963						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	29	7,263 0	美術博物館教育普及・活動事業費
2								
3								
4								
5								
6		·						
7								

# (環境ISO管理)

事業No. 328 事業名 美術博物館教育普及·活動支援事業

11.	174	1-12-1	11	V-T
美征	TT.	十由 /	271	竹口
-	711	100	1//1	I K E

環境側面	常常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務			_	×	×	_	×	_					

	環境目標		中間評価		年間評価		
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果		進捗状況・成果	達成状況	
	自然や環境に関する学習会の参加	年間計画による講座等を実施する。	来館者数は例年並みに伸びている				
・環境に関する学習を行うこ	者を		0				
とによって、環境保全等への	年度末までに						
意識が向上する。	600人以上とする。						

事務事業名       美術博物館プラネタリウム運営事業       会計事業区分 政策 実施区分 政策 実施区分 開始 H1 終了         担当課等名       美術博物館       開始 H1 終了         主要区分       主記号 計画等名称         日然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす         戦略計画       第2次飯田市教育振興基本計画 飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン         博物館法 法令・例規等       飯田市美術博物館条例         対象 飯田下伊那の住民	継続											
担当課等名 美術博物館 開始 H1 終了  主要区分 主 記号 計画等名称	継続											
主要区分   主   記号   計画等名称     ○   4   自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす												
世												
戦略計画   第2次飯田市教育振興基本計画   第2次飯田市教育振興基本計画   飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン   博物館法   飯田市美術博物館条例   対象 飯田下伊那の住民												
根 第2次飯田市教育振興基本計画 第2次飯田市教育振興基本計画 飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン 博物館法 飯田市美術博物館条例 対象 飯田下伊那の住民												
加												
加     分野別計画     飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン       博物館法     法令・例規等     飯田市美術博物館条例       対象     飯田下伊那の住民												
法令・例規等 飯田市美術博物館条例 対象 飯田下伊那の住民												
法令・例規等 飯田市美術博物館条例 対象 飯田下伊那の住民												
対象												
事業目的 事業目的												
意図 ふるさとの自然・文化・星空・景観のすばらしさを学び、地域を大切にする心を育む												
2 事業内容												
事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) ・デジタルプラネタリウム設置後7年が経過し、制御部分(コンピューター)が原因で投影に支障をきたし 規格の映像が組み込めなかったりする事態が発生しています。機器更新計画を定めて対応していくことが ・オリジナル番組の制作や新たな活用法の調査研究を継続し、今後の方針づくりに取り組んでいく必要が ・地域の要請に応じて、天文宇宙教育等の取組を強化していく必要があります。	必要です。											
	事業費(千円											
通常投影として、主に親子や子どもたちを対象にした天文番組専門研究員等賃金	6,50											
や教育アニメ番組を投影します。また、平日は、主に園児・児童 生徒を対象に情操・理科教育に適した番組を投影します。 - 般番組制作(委託)	3,88											
特別投影として、時機や話題の天文現象を紹介する投影や展覧 オリジナル番組制作(委託・旅費など)	85											
30年度 会に合わせたオリジナル番組の投影、ヒーリングプラネタリウム チラシ・リーフレットなど(印刷)	63'											
「カ	18											
が成れる学校で行う組積へめ字中教育を支援します 機器の保守管理費	56											
ふるさとの自然や文化を題材にしたオリジナル番組として「南著作権料・事務・管理費・消耗品費												
信州の花火(仮)」を制作し、発表会を行います。	ふるさとの自然や文化を題材にしたオリジナル番組として「南 著作権料・事務・管理費・消耗品費 779											

	生徒を対象に情操・埋科教   特別投影として、時機や			, .	オリシ	ジナル番組制作(委	託・旅費など)	853						
00 50 50	会に合わせたオリジナル番				チラシ	/・リーフレットな	ど(印刷)	637						
30年度	、プラネタリウムまつりを				協議会	会や研修関係(旅費	188							
取組	天文講座や観望会を行い		log 1 上上		機器の	)保守管理費		562						
	地域や学校で行う観望会		宇宙教育を文援します。 材にしたオリジナル番組として「南 著作権料・事務・管理費・消耗品費											
	信州の花火(仮)」を制作			- 0 C 「用										
	今後のプラネタリウムの													
	その他の経費													
	七冊々 (粉は玄主は	マ江動具)	単位	平成29年	连度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
	指標名 (数値で表せ	る凸則里)	平 位	計画		計画								
	プラネタリウム観覧者数		人	17	,000	13,000								
活動指標	プラネタリウム投影回数	Ž.	□	1	,000	800								
103/10/0	ドームイベント回数		回		10	10								
	オリジナル番組制作数		本		1	1								
	天文宇宙教育回数		口		10	10								
	財活の生活(チロ)	小知之答据			# <del>-1:</del>	<b>一中川河山田東ッ</b> ツ	金田市店							
	財源の状況(千円) 事業費 計	当初予算額	(国) 社会	咨太敕  協会		定財源内訳及び社 注(市街地整備) (		£Ш						
		13,409		博物館観覧料			4.0/10/ 2,000	111						
30年度	国庫支出金	2,090	( - / ) = 110	14 1/4/14 14/201	. ,									
予算	県支出金	0												
	地方債	0												
	その他	1,100												
	一般財源	10,219												

3	事務事業を	構成する	予質科日
J	#17# <del>**</del> 'C	11411X 7 W	1. <del>21.</del> 44 🗀

	刊刀丁	/\ C	ITT///	, ,	771	<u> </u>		
番号	会計	款	項	田	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	30	13,409	美術博物館プラネタリウム運営事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								

# (環境ISO管理)

事業No. 329 事業名 美術博物館プラネタリウム運営事業

環境側面	常時時	急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務			_	×	×	_	×						

	環境目標		中間評価		年間評価	
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況

#### 平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理) 1 事業概要 課等No. 54 事業No. 330 会計 ·般会計 事務事業名 考古博物館管理運営事業 継続 事業区分 経常 実施区分 担当課等名 美術博物館 開始 終了 H1 計画等名称 主要区分 主 記号 地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む 3 自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす 戦略計画 4 根 第2次飯田市教育振興基本計画 拠 飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン 分野別計画 博物館法 飯田市美術博物館条例 法令・例規等 対象 ①上郷考古博物館 秀水美人画美術館及び収蔵資料、作品 ②飯田下伊那広域圏の地域住民 事業目的 意図 ①施設、収蔵資料・作品の維持管理を行う ②展示、ワークショップ等を行うことで研究成果を公表する

### 2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価)

- ・「飯田市公共施設マネージメント基本方針」に基づき、考古資料館との統合などの検討を進める必要があります。 ・平成29年度から30年度末にかけて、上郷自治振興センター・同公民館の改築に伴い、臨時事務所が併設されます。
- ・併設の「秀水美人画美術館」のあり方を検討していく必要があります。

			取組内容				経費の	内容	事業費(千円)		
	7. T T T T T	専物館及び秀水	美人画美術館の	運営と維持管	<b>育理を行い</b>	臨時職	战員賃金		4, 263		
	ます。	<b>巨地1.1 ー 地</b>		ローキャング	بدراند مدرید	施設約	推持管理、運営費		6,775		
			設展示の充実と 種ワークショッ			常設屈	展示費		151		
	F-1 72 - 1 1 1 1 1 1 1		屋ノーノフュノ 及び各種団体の:		The state of the s						
30年度		舌動を行います		1 11 0 7 1 7 1	3 3. 7 0	調查研	肝究・収集保管活動	費	482		
取組											
						その年	也の経費		0		
					平成29年		平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	指標名	(数値で表せ	る活動量)	単位	計画	一泛	計画	十成31十段	十八八八十尺		
	常設展示の	問催		日	田田	291	294				
>~~~! !! + !~~	展示事業	がけに		回		1	1				
活動指標		ップの開催		回		10	10				
		・各種団体支	援事業	回		50	50				
	秀水美人画	i美術館展示替	え			4	4				
	財源の状況		当初予算額				定財源内訳及び神	甫足事項			
	事業費 計	-	11,823		博物館観覧料						
0055	国庫支	乙出金	0		博物館施設係						
30年度	県支出	金	0		博物 朗 講 座 5 入 102 千 円	(神石)	負担金 125千円				
予算	地方債	E	0								
	その化	<u>h</u>	377								
	一般則	才源	11,446								
3 事務事	業を構成す		,								

### 3 事務事業を愽成りる予昇科日

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	12	1	11,823 0	考古博物館管理運営事業費
2								
3								
4								
5								
6		·						
7								

事業No. 330 事業名 考古博物館管理運営事業

環境側面	常時	非常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	0			_	X	X	_		_		廃棄物の処理及び清掃に関する法 律	産業廃棄物保管場所の表示(60cm×60cm)	0	
											防火管理者の選任/消防用設備の 点検(1回/年)及び結果報告/ 避難訓練計画の届出及び訓練の実 施(1・2回/年)/無停電電源 装置の法定点検と報告(1回/年 )地下タ		0	

	環境目標		中間評価		年間評価		
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成 状況	進捗状況・成果	達成状況	
	電気使用量の削減を 年間を通じて励行し 対前年度比100%未満とする。	・冷暖房温度の設定を維持管理数値より高低する。 ・照明等機器類の節電を励行する。	・記録的な猛暑となり電気使用量 は増加となってしまった。管理上 やむをえない。	×			

平成 1 事	30年 事業概	速事 要	務事業	<b>美進行</b>	<b>亍管</b> 理	里表(事	務事業計画•	予算管理)		課等	No.	54	事業	業No.	331	
	<b>重</b>	事業	Ź.	F	ktrluk	计文化	:資源保存伝習	施設管理領	11世重業	会		一般会計				
							具	// 日生月	10 事本	事業		経常		超区分	継続	
		課等 <sup>2</sup> 主要区		美 美 主	術博物	<u>勿館</u> 記号	計画等名称			開頻	始	H9	※	冬了		
		上安区	<u>-/J</u>	工.	.	记与	可四寸石砂									
	単	线略計	画													
					for a			Lb 1 - 1								
根拠	分	野別	計画	_			田市教育振興 美術博物館202		・其木プラ	. > /						
170	//	<b>土」「刀」」</b>	1111111		以人	ᄪᄞᅔ	三州  守7万年202	00000	・至平ノノ							
						方自治										
	法令	令・仮	規等	0	飯	版田市上村山村文化資源保存伝習施設条例 										
	E- VIII -	- //	文	付象	上村	村山村:	文化資源保存伝	習施設(ま	つり伝承館ス	<b>E伯)・</b>	ねぎゃ	や・民俗資料館	館			
H	事業目	目的	意	急図	施	設の適	切な維持管理と	文化資源の	展示及び保有	を行う						
2 事	事業内	容														
上	での	業を進 課題記 度評(	忍識	• ‡	指定管	理者に	こよる管理を行っ	っていますか	<sup>文</sup> 、入館者数	が減少値	傾向に	あります。				
				- (-)	wa hafe		取組内容	H . Mr. = 336 🖂				経費の	内容		事業費(千円)	
						∐霜月᠀ ∠ます。	祭の用具や山林	作業の道具、	山村生活	_		物共済)			30	
							興公社」による	管理運営を彳	行います。	他設 信 世 料		営業務委託料			2,069	
										旧地水	7				45	
	年度															
取	組															
										7 - 1	L ~ 471	ette				
									平成29年	その代		質 成30年度	平成314	午莊	平成32年度	
		1	旨標名	台 (数	汝値で	で表せ	る活動量)	単位	計画		一十)	計画	十)从31-	十段	十成32年度	
		展示	月数					月	81.6	12		12				
活動	指標	観覧	者数					人		1,200		1,200				
			の状		円)		当初予算額			特	定財	源内訳及び神	補足事項			
		事業	費		^		2,148									
30 <sup>4</sup>	年度		国庫県支				0									
予	算		地方				0									
			その				0									
				財源			2,148									
		業を	構成	するう			La Ina - A Administration									
番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額				中事	事業名(科目名	名称)			
1	1	10	5	6	· 美	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2,148	上村山村	文化資源保	存伝習	施設置	費				
2							0									
3																
4																
5																
6																
7																
		1														

事業No. 331 事業名 上村山村文化資源保存伝習施設管理運営事業

環	<b>環境側面</b>	時	非常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
_	·般事務	$\circ$				×	×	_	×	_					

	環境目標		中間評価		年間評価		
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況	
・電気や燃料の消費による地球温暖化への影響が懸念される。 ・火災の発生に伴う様々なリスクが懸念される。							

	業概						務事業計画	/		課等No	54	事業No.	332	
	車数	事業名	<b>Z</b> .	古ん	学連日	己些生	関係施設管理	田温呉車幸		会計	一般会計			
							· 因	土圧白ず木		事業区		実施区分	継続	
		課等名			析博物					開始	H2	終了		
	È	主要区	分	主	Ī	記号	計画等名称	尔						
	出	<b>戦略計</b>	· <del>mi</del>	_										
	+	日日日	Щ											
根					第2	2次飯	田市教育振興	基本計画						
拠	分	野別語	計画				美術博物館20		・基本プラ	ン				
					1-1	1. 7.37								
	辻之	令・例	[七日华]			方自治	3法 有信濃民芸等	明反齿乳久压	ìl					
		ייאן דון	八寸		以以	丑川川	旧版氏云寸	判尔旭叹录的	IJ					
	l			J.#.		⇒>## (□ ·	++ <i>\</i> \\\\ 18   15 +\ <del>\</del> -≥0.	()去.[.407 [ かち)						
Ē	事業目	T 自行	×	寸象		言 <b></b> 展氏:	芸等関係施設	(退川郷工即)						
-	日 未 日	111	星	意図	施言	ひの滴	切な維持管理。	レ文化資源の開	展示及び保存	を行う				
2 =	<del>1 孔下 1 1</del>	元宏	70		ден		>> ===================================	_ / < 1 = 2 × (V) 1 - 2 / J		-147				
<u>乙</u>	業内	当谷		. ±	占定符	理者!"	こよる管理を行	っていますが	入館去数	が減小傾肩	コにあります			
事	务事当	業を進	める				- よる自生で行 過する施設のた							
		課題記												
		度評価												
							中华				切曲の	中点	去类弗/不口	
		菡	<b>信漕</b>	157.5	伝わる	法山市	取組内容電月祭の用具や	う漬山郷の豚は	コナル笑を	10 (AN) (	経費の	内容	事業費(千円	
			四個型紹介し			ижщя	相刀ぶの用会・	「丞田がいため	文化分で	保険料(	2,30			
					(一貫	す)飯目	田市南信濃振卵	4公社」による	公社」による管理運営 施設管理運営業務委託料 借地料					
		を行	います							1102074			43	
		緊急度の高い個所の雨漏り対策工具						シンキオ			(工事費修繕料)		7, 63	
	<b></b>	緊			個所の	)雨漏	り対策工事を行	<b>テいます。</b>			工事費修繕料		7,63	
	F度 組	緊			個所の	)雨漏	り対策工事を彳	ういます。			5工事費修繕料		7, 65	
		緊			個所の	)雨漏	り対策工事を彳	<b>ういます。</b>			5工事費修繕料		7, 63	
		緊			個所の	)雨漏	り対策工事を彳	<b>行います。</b>			5工事費修繕料		7,68	
		緊			個所の	)雨漏	り対策工事を彳	テいます。			5工事費修繕料		7,69	
		緊			個所の	)雨漏	り対策工事を行	<b>テ</b> います。		屋根改修	経費			
			急度 <i>の</i>	)高(\^					平成29年	屋根改修 その他の 手度	)経費 平成30年度	平成31年度		
		‡	急度の	)高(\^			り対策工事を行	単位	平成29年 計画	屋根改修 その他の 手度	)経費 <mark>平成30年度</mark> 計画	平成31年度	平成32年度	
取	組	展示智能	急度の 旨標名 月数	)高(\^				単位月	計画	屋根改修 その他の F度	)経費 <mark>平成30年度</mark> 計画 12	平成31年度		
取		展示智能	急度の	)高(\^				単位	計画	屋根改修 その他の 手度	)経費 <mark>平成30年度</mark> 計画	平成31年度		
取	組	展示智能	急度の 旨標名 月数	)高(\^				単位月	計画	屋根改修 その他の F度	)経費 <mark>平成30年度</mark> 計画 12	平成31年度		
取	組	展示智能	急度の 旨標名 月数	)高(\^				単位月	計画	屋根改修 その他の F度	)経費 <mark>平成30年度</mark> 計画 12	平成31年度		
取	組	展示観覧	急度の 旨標名 月数 者数	高い,	牧値で		る活動量)	単位月	計画	屋根改修 その他の F度 12 3,800	9経費 <mark>平成30年度</mark> 計画 12 3,800			
取	組	展示観覧	急度の 指標名 月数 の状況	高い (数	牧値で		る活動量)	単位月人	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
取	組	展示観覧	急度の 指標名 月数 の費	高い (後	円)		る活動量) 当初予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
取 	指標	展示観覧	急度 の	高い (数 (数 (大 計 支出	円)		る活動量) 当初予算額 10,399 (	単位 月 人 (県)市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
活動 304	組	展示観覧	急度 の	高い (数) (元) (大) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元	円)		る活動量) 当初予算額 10,399 ( 7,600	単位 月 人 (県)市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
活動 304	組 指標	展示観覧	急度 を を を を を を を を を を を を を	高い (後) 一 (元) 大 (大) (大)	円)		る活動量) 当初予算額 10,399 ( 7,600	単位 月 人 (県) 市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
活動 304	組 指標	展示観覧	急度の	高い (後) 一、(大) 支出債他	円)		当初予算額 10,399 ( 7,600 (	単位 月 人 (県) 市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
活動 304	組 指標 度	展観覧財事業	急度	高。	ツ値で 円) 金	で表せ	る活動量) 当初予算額 10,399 ( 7,600	単位 月 人 (県) 市町	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び			
1 1 3 2 3 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4	組 指標 度 蔣 「長	展観り	急度の	高い、後、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	ツ値で 円) 金	表せ	当初予算額 10,399 ( 7,600 (	単位 月 人 (県)市町 ()	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
1 1 3 2 3 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4	組 指標 度	展観覧財事業	急度	高。	ツ値で 円) 金 予算科	きませ	当初予算額 10,399 (7,600 ( 2,799 当初予算額 現計予算額	単位 月 人 (県)市町 ()	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7	経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び	補足事項		
取 304予 3 3 番	組 指標 度 蔣 「長	接観ります。	急度	高い、後、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	ツ(で) (中) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	表せ	当初予算額 10,399 (0 7,600 (1 2,799 当初予算額 現計予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町 ()	村合併特例を	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
取 304 3 番号	指標	展観り	急度の	高いと、一般計支出債他財が、目のでは、「人間では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ツ (中) 金 (学) 「	で表せ 目 中事業	当初予算額 10,399 (7,600 ( 2,799 当初予算額 現計予算額	単位 月 人 (県)市町 ()	計画	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
取 304 3 3 <b>3 番</b> 号	指標	接観ります。	急度	高いと、一般計支出債他財が、目のでは、「人間では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ツ(で) (中) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	で表せ 目 中事業	当初予算額 10,399 (0 7,600 (1 2,799 当初予算額 現計予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町 ()	村合併特例を	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
1 304予 3 番号 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	指標	接観ります。	急度	高いと、一般計支出債他財が、目のでは、「人間では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ツ(で) (中) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	で表せ 目 中事業	当初予算額 10,399 (0 7,600 (1 2,799 当初予算額 現計予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町 ()	村合併特例を	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
取 304予 3mm 3mm 3mm 3mm 3mm 3mm 3mm 3mm 3mm 3m	指標	接観ります。	急度	高いと、一般計支出債他財が、目のでは、「人間では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ツ(で) (中) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	で表せ 目 中事業	当初予算額 10,399 (0 7,600 (1 2,799 当初予算額 現計予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町 ()	村合併特例を	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		
1 304 3 番号 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	指標	接観ります。	急度	高いと、一般計支出債他財が、目のでは、「人間では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ツ(で) (中) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	で表せ 目 中事業	当初予算額 10,399 (0 7,600 (1 2,799 当初予算額 現計予算額 10,399	単位 月 人 (県)市町 ()	村合併特例を	屋根改修 その他の 下度 12 3,800 特定 交付金 7,	P経費 平成30年度 計画 12 3,800 財源内訳及び 600千円	補足事項		

# (環境ISO管理)

事業No. 332 事業名 南信濃民芸等関係施設管理運営事業

環	<b>環境側面</b>	時	非常時	緊急	評 価 1	評 価 2	評 価 3	評 価 4	評 価 5	評 価 6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
_	·般事務	$\circ$				×	×	_	×	_					

	環境目標		中間評価		年間評価		
リスク・機会	①実施事項 ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準で)	環境目標達成のための手段・方法・手順	進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況	
・電気や燃料の消費による地球温暖化への影響が懸念される。 ・火災の発生に伴う様々なリスクが懸念される。							